

平成 3 1 年度 人工林整備事業による防災・減災対策の取り組みについて

1 防災・減災対策の取り組みについて

人工林整備事業では、防災・減災やライフライン確保の観点から、道路、人家や配電線等への倒木、落枝等の危険性が高い、道路沿い・集落周辺や流木対策のための河川沿いの森林の整備を重点的に進めている。

2 取り組み事例について

工 事 名：令和元年度あいち森と緑づくり森林整備事業

新城人 12 号工事・12-2 号工事

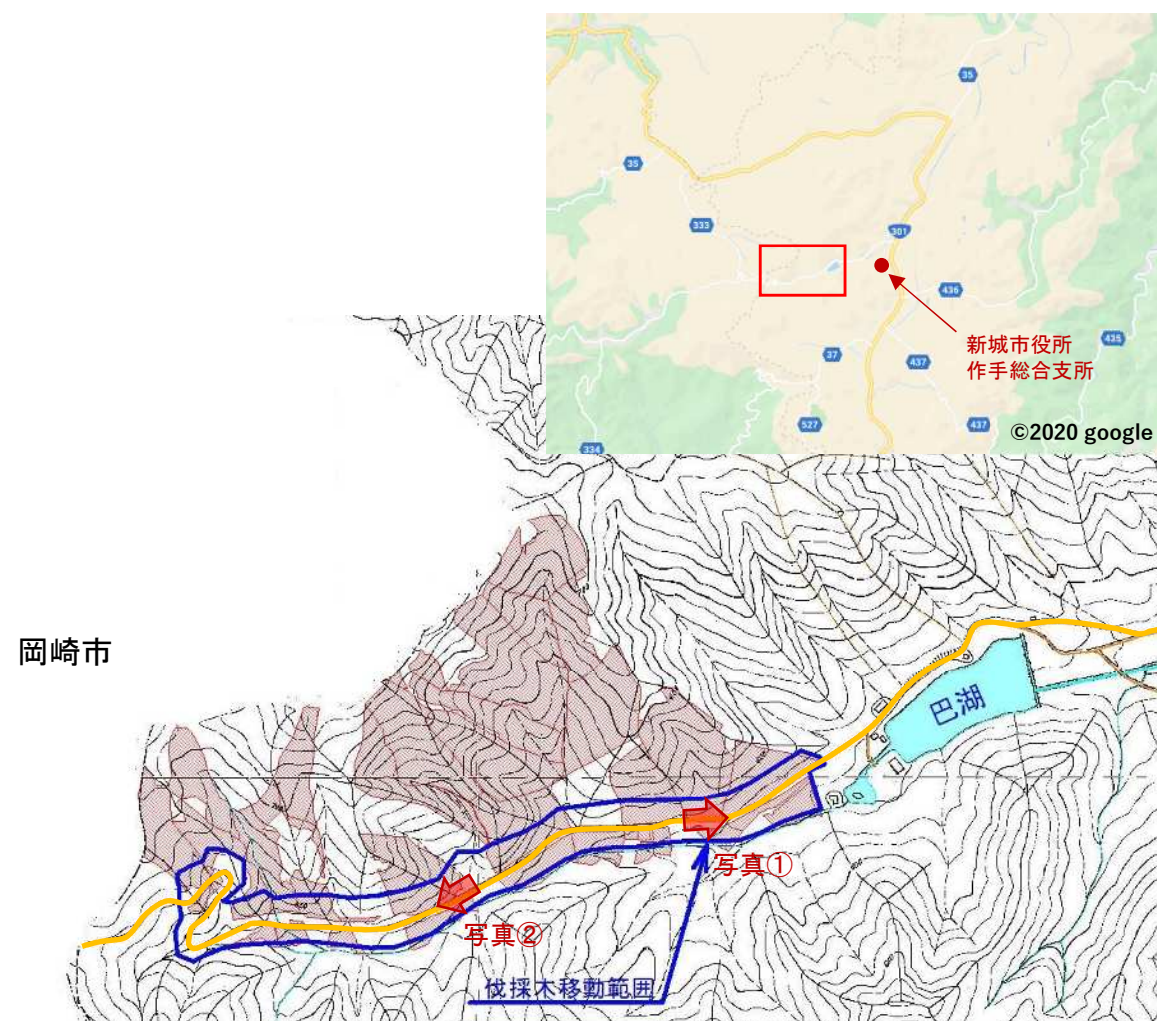
事 業 地：新城市作手高里字入り 地内

市道高里千万町線沿い

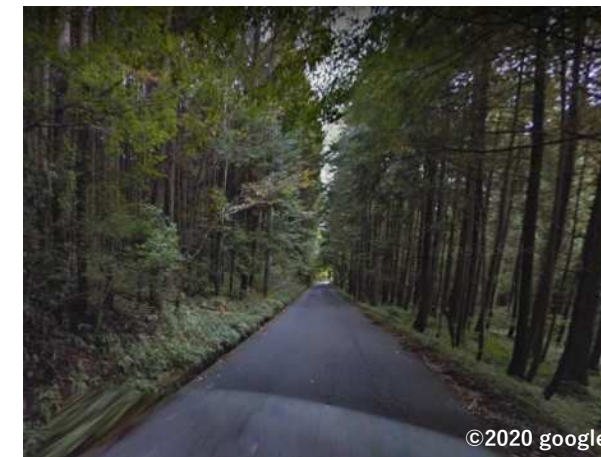
(新城市作手地区と岡崎市千万町地区を結ぶ路線)

内 容：道路沿い両側 5m 範囲の伐採 / 林内の 40% 間伐

移動材積：255 m³



写真①



施業前



施業後

写真②



施業前



施業後